

# 第1回定例会

医療費無償化18歳まで予算可決……………2  
予算など委員会での審議状況……………4  
予算・条例改正の賛成・反対討論……………8  
各議員が市政を問う（一般質問）……………11

# あくね 市議会だより



左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

二次元コード

阿久根市議会

検索

## 上棟式での餅投げ

市民交流センターの完成に向け工事の安全を祈願（5月1日 建設現場）

平成30年5月16日発行（No.197）

# 無償化18歳まで

一般  
会計

122億7,000万円

前年度比  
11.4%増



今年度完成を迎える市民交流センター

## 一般会計史上2番目の規模で

### 鳥獣捕獲補助に附帯決議 教育長に中野正弘氏

#### 予算

現在15歳までの子ども医療費助成（実質無償化）を18歳まで引き上げること、寺島宗則旧家保存活用等を盛り込んだ新年度一般会計は史上2番目の予算規模となる122億7000万円を可決しました。市民交流センター建設、旧国民宿舎解体、防災行政無線デジタル化などの大型事業の影響で前年度当初比11.4%増となりました。有害鳥獣捕獲補助については29年度までの調査・精査を実施し、不適正な補助金等については、当該補助金の返還も含め措置すること等を求める附帯決議を可決しました。国民健康保険、介護保険等を含む特別会計予算は、前年度当初比10.

8%減の69億4850万円。水道事業会計として収益的収入3億6180万円等を可決しました。

29年度一般会計予算は基金積み立て等に3億6800万円余りを補正追加し、総額124億1316万円となりました。

#### 条例

市長等、一般職の給与をそれぞれ減額する条例、国民健康保険の運営主体が市から県に移管されることに伴う条例改正、老人福祉センターを廃止する条例等14件を可決。

議員提案の放射性廃棄物の持ち込み拒否に関する条例は、閉会中の継続審査としました。

#### 人事

5月で任期満了となる原田正美教育長の後任に、

中野正弘氏を任命する人事案に同意しました。中野氏は県教育庁義務教育課指導監、鹿児島市立甲南中学校校長等を歴任、昨年からは鹿児島市吉田公民館長を務めていました。また、6月で任期満了となる人権擁護委員に川畑ゆかり氏を再度推薦することに同意しました。

#### 予算の基礎知識

一般会計は、市民サービスへの提供、公園・道路・公共施設等の建設、行事開催等、行政の基本的な経費を計上する会計です。

特別会計は、法律で設置が義務付けられている国民健康保険・介護保険等の会計です。

他に、独立採算制で設けられている水道事業会計があります。

30年度予算

# 子ども医療費

特別  
会計

## 69億4,850万円

前年度比  
10.8%減

注目事業

議会では、これまで多くの議員から改善の要望が出されていた交通弱者への支援タクシー制度や、子ども医療費助成の年齢引き上げ、補助金制度の厳格化が指摘されてきた有害鳥獣捕獲など、注目の事業予算化が実現した。新年度予算となりました。

予算案可決に際しては、附帯決議や多くの課題の指摘・要望が出され執行を注視していく姿勢が示されました。

これら注目事業の審議状況は次ページ以降をご参照ください。

### 高齢者等福祉

**(生活支援型) タクシー 655万円**

これまでバス停からの距離制限があり、議会も改善を要請してきたグループタクシーに代わり、高齢者や障がい者にタクシー券（1回300円×48枚/年）を交付するものです。

### 有害鳥獣捕獲等 3,800万円

有害鳥獣による農林産物被害を食い止めるため、継続して捕獲を推進する必要がありますが、議会でも以前から指摘のあった補助金の申請プロセスの厳格化を求めました。

### 寺島旧家活用 1億7,000万円

薩摩藩英国留学生のメンバーの中で、唯一住居が残る寺島宗則旧家を保存し同氏の功績を称えるとともに、当時の面影が残る脇本湾周辺の環境を未来に残します。

### 子ども医療費助成 5,200万円

議会でも多くの議員が要望してきた子ども医療費無償化を18歳まで引き上げるものです。窓口でお支払いいただき、後日登録の口座に振り込まれます。

### プール木質ボイラー 8,700万円

化石燃料を減らし、地域に豊富な木質資源を活用してプールの温水を作り出す事業です。今後一連の再生可能エネルギー導入事業のスタートとなります。

### 防災無線デジタル化 2億4,400万円

近年想定外の災害が多発するなか、緊急情報伝達の必要性はますます高まっています。アナログからデジタルへの移行を早急に進め市民の安全・安心の確保を進めます。

【本会議】で提案

市長等から議案の提案説明を受け、質疑を行った後、詳細な審査を行うため委員会に審査を委ねます。  
※委員会での審査を省略する場合もあります。

【委員会】で審査

各課等から議案の説明を受けた後、委員から質疑を行います。その後、委員間で討議し委員会での審査結果を決定します。

【本会議】で決定

委員会で決定した審査結果をもとに議員間で討論します。その後、表決を行い決定します。

新年度 一般会計予算  
主な質疑・答弁について

**問** 生活支援型タクシーは乗合タクシーと比べて不公平ではないか。

**答** 生活支援型タクシーは、乗合タクシー運行区外を対象に、施設や病院に入所、入院していない方、運転免許証を有していない方、75歳以上の方、75歳未満で要介護1以上、重度の身体・知的・精神的障害者を対象としているが個別にその案件を伺いながら対応していきたい。

**問** グループタクシーの利用券を6月30日までの3カ月間、延ばすことはできないか。

**答** 新制度に移行するまでの間、経過処置として特例的な活用ができないか調整を図りたい。

**問** 鳥獣害被害対策事業、いから阿久根において活動費の水増し、解体処理の水増しがあるとされているが、詳細な調査を行っているのか。

**答** 3月17日から、イノシカ肉流通対策事業・有害鳥獣捕獲活動事業・有害鳥獣捕獲謝金について、会員への聞き取り調査を含めた厳正な確認・調査を行い、不正が確認された場合は補助金の返納を求めている。

**問** 市外居住者の職員がいることについてどう考えているか。

**答** 職員はみんな阿久根のために頑張ろうという気持ちは疑われないが、それぞれ家庭の状況もあり、住みたくても住めない状況もあると思う。各家庭の状況もある程度勘案し、判断していくことが大事ではないかと思う。



いから阿久根での現地視察

**問** 景観に配慮した道路整備の観点から、寺島宗則旧家周辺ガードレールや、大丸区の道路縁石上のポール等、色を含め考えるべきでは。

**答** 寺島旧家周辺では、行政、地域住民、専門家による意見交換を行い、合意形成を図っている。大丸区の道路整備では事故防止の観点から縁石にポールを設置した。



景観に配慮した寺島宗則旧家前の道路

**問** 学校規模適正化協議会の内容は。

**答** 学校規模適正化協議会は学校の規模の適正化を図り、教育効果の向上と経営の合理化を期するため、学校規模の適正化及び学校統廃合に関する調査研究、実施に必要な事項について研究することになっている。



木質バイオマスボイラーが導入されるB & Gプール

**問** B & Gのプールに導入する薪ボイラー燃料木材の買入れについて、どのようにして公正さを担保するのか。

**答** 木材を出せる業者は限られている。業者と協議をしながら進めていくので公正さは担保されるものと思っている。

**問** 市の人口は年間250人減る。今回、10人の退職で13人採用するということだが予算ではどの部署を増員すると想定したのか。

**答** 人口が減ることで業務がその数に比例して減るということにはならない。阿久根市が取り組んでいる事業はさまざまあり、その中で人員の配置等を全体的に見ながら考えていく。

**新年度 特別会計予算  
主な質疑・答弁について**

**問** 直営診療施設定の一般会計からの繰入金が少ない原因のひとつが、診療業務委託料の1日3千円だが、診療は午前か午後か。

**答** 現在の診療は、月、水、金が午後で、火、木が午前の診療である。それぞれ半日の診療であり、半日で3千円ということである。

**問** 歳入の特別交付金のうち、**保険者努力支援分**とあるが、どういうことか。

**答** 国がそれぞれの市町村を評価し、評価に応じた交付金を交付するというもの。特定検診、がん検診などの受診率、糖尿病等の重症化予防の取組、国保税の収納率向上に関する取組状況などを点数化し、頑張った市町村には多く交付される。



隣接地を造成予定の桜ヶ丘配水池

**問** 空き家敷地内の漏水修繕があるか。

**答** 空き家でも漏水修繕がある。漏水修理をするときにメーターが使用者の土地にあっても一次（本管）側の修理はするが、その際にメーターの（敷地境へ）移設をお願いしている。

**問** 桜ヶ丘配水池工事の内容は。

**答** 現在の配水池の隣接地を買収・造成する。本年度、基本計画及び実施計画をしますので内容を検討していく。

**29年度 補正予算  
主な質疑・答弁について**

**問** 防災行政無線デジタル化事業設計業務について、入札は何社あって、何を基準に選定したのか。

**答** 防災行政無線は実績を条件にして一般競争入札を4事業者で実施した。

**問** 原子力発電施設立地地域基盤整備交付金の2億円について、交付された理由は。

**答** 交付金の目的が、再稼動や廃炉など、原発等を取り巻く環境変化が立地等に与える影響を緩和するため、中長期的視点に立った地域振興に国と自治体が一体となって取り組むという目的のために交付されたものである。

**問** 市民交流センター建設工事について、資材単価や労務単価の上昇が危惧されるが、施工業者から工事費の上乗せとかの話はないか。

**答** 労務単価上昇分として6600万円を新年度予算に追加計上した。

**産業厚生委員長報告**  
飯屋園一徳委員長

**子ども医療費の助成  
無料化を18歳まで**

現在、15歳までの医療費の無償化を18歳まで引き上げる条例を全会一致で可決すべきものと決しました。

**問** 窓口一時払いをしない手続きはできないのか。

**答** 対象者に受給者証を交付し、病院の窓口へ提示し、自己負担分を一旦支払ってもらい、後で、口座に振り込むことになる。



三笠簡易水道配水池

**簡易水道料金の改定**

30年7月1日から水道と料金を統一するため、料金改定を行う条例の制定に全会一致で可決すべきものと決しました。

**問** 簡易水道対象者へ料金改定の説明はしたか。

**答** 対象地域での住民説明会を行い、料金が2倍以上なる見込みの方には個別訪問し理解を求めた。

**その他に、国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定など7件の議案について審査した結果、全会一致で可決すべきものと決しました。**

高校生も子ども医療費助成の対象に

**総務文教委員長報告**  
大田重男委員長

**市長等と職員の給与と減額**

市長等の給与に関する条例の一部改正について審査した結果、全会一致で可決すべきものと決しました。

**問** 市長の年間の給与はいくらの減額となるのか。

**答** 給料と期末手当を合わせた給与で、1159万6800円になり、削減額は96万円である。

一般職に属する職員の給与に関する条例の一部改正について審査した結果、全会一致で可決すべきものと決しました。

この条例は、1級の職員は1%、2級は2%、3級及び4級は3%、5級は4%、6級及び7級は5%の減額で、平均約3%の減額であるとの説明がありました。

**陳情**

**土地の購入に関する陳情書**

**陳情内容** 市内住民から個人が所有する土地を、市で取得してもらえないかとの陳情がありました。

**結果** 総務文教委員長から不採択とすべきとの審査報告を受け、本会議で採決した結果、全会一致で本陳情は不採択となりました。



陳情の対象地（旧国民宿舍付近の山林）

## 平成30年第1回定例会 議案及び審議結果

議案番号等	内 容	結 果
議案第1号	平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第6号）	可 決（全員）
議案第2号	平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	可 決（全員）
議案第3号	平成29年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算（第2号）	可 決（全員）
議案第4号	平成29年度阿久根市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）	可 決（全員）
議案第5号	平成29年度阿久根市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可 決（全員）
議案第6号	平成29年度阿久根市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可 決（全員）
議案第7号	平成29年度阿久根市水道事業会計補正予算（第1号）	可 決（全員）
議案第8号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同 意（全員）
議案第9号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第10号	一般職に属する職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第11号	阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第12号	阿久根市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第13号	阿久根市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	可 決（全員）
議案第14号	阿久根市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第15号	阿久根市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第16号	阿久根市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第17号	阿久根市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第18号	阿久根市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	可 決（全員）
議案第19号	阿久根市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第20号	阿久根市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第21号	阿久根市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第22号	阿久根市簡易水道事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第23号	平成30年度阿久根市一般会計予算	可 決（多数）
決議第1号	平成30年度阿久根市一般会計予算に対する附帯決議	可 決（多数）
議案第24号	平成30年度阿久根市国民健康保険特別会計予算	可 決（多数）
議案第25号	平成30年度阿久根市簡易水道特別会計予算	可 決（全員）
議案第26号	平成30年度阿久根市交通災害共済特別会計予算	可 決（全員）
議案第27号	平成30年度阿久根市介護保険特別会計予算	可 決（全員）
議案第28号	平成30年度阿久根市後期高齢者医療特別会計予算	可 決（全員）
議案第29号	平成30年度阿久根市水道事業会計予算	可 決（全員）
議案第31号	教育長の任命について	同 意（多数）
陳情第1号	土地の購入に関する陳情書	不採択（全員）
	議案第30号 放射性廃棄物の持ち込み拒否に関する条例の制定について閉会中の継続審査を求める件	決 定（多数）
	産業厚生委員会の所管事務調査について閉会中の継続調査を求める件	決 定（全員）

※多数－賛成多数、少数－賛成少数

### 議決結果（賛否が分かれた案件について）

議案等番号	議員名（議席番号順）													討論数			
	白石 純一	渡辺 久治	濱田 洋一	西田 数市	竹原 信一	仮屋園 一徳	竹原 恵美	中面 幸人	大田 重男	濱崎 國治	牟田 学	岩崎 健二	濱之上 大成		山田 勝	野畑 直	木下 孝行
議案第9号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1 賛成：—
議案第10号	◆	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：2 賛成：—
議案第15号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1 賛成：—
議案第23号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1 賛成：3
決議第1号	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	—	反対：1 賛成：1
議案第24号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1 賛成：—
議案第31号	賛成：10 反対：5（無記名投票による）															反対：1 賛成：—	

【表の見方】 ◇は賛成、◆は反対

○木下孝行議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

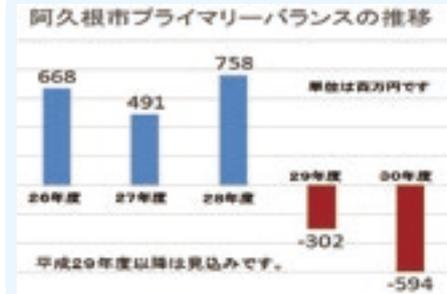
市長給与削減議案

**反対** 竹原 信一議員

有害鳥獣捕獲協会の報道でもわかるとおり、市役所の体制はゆるみきつています。そもそも市長職が激務というのは誤解です。市の経営は非常に悪化しています。プライマリーバランスは29年度から3億円の赤字に転落し、30年度の赤字額は2倍の6億円です。西平市長は報酬に見合う能力はありません。

将来にわたって苦勞することになるのは一般市民であって西平市長ではありません。西平市長は前回の議会で職員給与のアップに合わせて自らの給与アップを実現しました。そして例年同様の削減議案を提案することによって「身を切る努力をしている」と見せる。実際には上げていくのに「削減した」と言うためのものではない。この

削減議案はゴマカシであり恥ずべき行為です。



職員給与削減議案

**反対** 竹原 信一議員

市役所の給与水準は決して低くありません。職員採用条件は全員が高校卒業程度なので初級・高卒レベルとして見るべきです。しかしラスパイレース指数は採用条件ではなく学歴で比較する仕組みになっていきます。阿久根市は初級レベル採用で、たまたま大卒の職員を上級職やキャリア官僚と呼ばれる総合職と比べて「低い」と言っている。阿久根市高卒のラスパイ

レス指数は約96%。年間給与は国家公務員の97%以上です。

職員給与は西平市長が議会に問うことなくおこなっている昇給で上がり続けています。働きに応じてなされるはずの期末・勤勉手当の査定は一律で、本来の仕組みは機能していません。毎年出されている当議案は、実際には毎年上げているのに「毎年削減している」と言うためのもの。反対します。

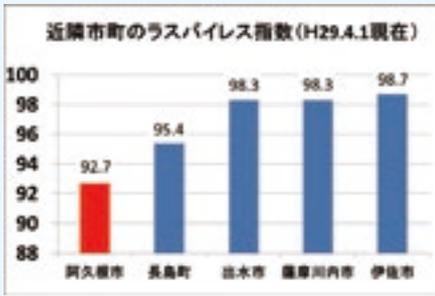


**反対** 濱崎 國治議員

本市職員の給料は、県内19市の平均より5・7ポイント低く、町村職員の平均より低い。離島の町村を除いたら断トツの最下位である。

職員の給料は、県内の市町村の給料を考慮して定める必要がある。

また、市長等の給料や議員等の報酬を定める時の審議会で参考となるのが県内の類似市の人口規模や財政状況である。本市の議員報酬は、類似市と比較して大きな開きはないが、職員の給料は、かなり低い水準である。また、本市の議員報酬は、長島町の議員報酬と比較すると3万6千円、15・



8ポイント高いが、職員給料は逆に低い状況である。

本市職員の給料は県内各市の給料よりも低いが、今回の職員給与削減条例案の提案がなかったとすれば、長島町の職員給料程度の水準になるため給与削減条例に反対する。

子ども医療費助成の改正条例

**賛成** 竹原 恵美議員

これは要望の高かった子供の医療費環境、子供の育てやすい地域づくりが必要であり、また、近隣自治体の流れであって私も推進をお願いしてきた。今までの一般質問の答弁では繰り返し予算の増大を問題視していたが、今回の案に収入による制限や利用を抑える仕組みがないものであったことは少し違和感を覚える。

この議案自体は必要と強く感じてきたが、利用する人のコンビニ受診など不用意に市の負担を増大させる利用を促進する

ものではない。利用者の教育に重きをおいて、導入時には市民に理解できるように周知を図ってもらうことをお願いして賛成する。

国民健康保険条例

**反対** 竹原 信一議員

この議案によって国民健康保険税の支払いが、想定6万2300円の人であれば3700円ほど上がる。一般会計からの繰り出しを減らすという考えでの増税だが、市民から見れば住民税や固定資産税として取られる税金と、国民健康保険税として取られる税金に違いはない。そもそも増税は悪いことです。

市長と議員が正しく判断するならば、阿久根市は税の無駄遣いをやめて健康保険税を上げないこともできるし、下げることさえ可能です。低所得の市民を追い詰め追い出し、市を衰退させてしまう保険税アップの議案に強く反対します。

## 新年度予算 一般会計

**反対** 竹原 信一議員

市はB&Gプールに、重油ボイラーを追加して8700万円の薪ボイラーをつける。試算書では年間たった2万1000円ほどの節約になるとしている。これは年間580万円の無駄です。システムは市外業者への発注になるので市内の経済効果もない。職員に不必要な仕事を増やすことにもなる。国の補助金だからといって、浪費を許してはいけません。



阿久根市は今回、職員を3名増やして214名にする。西平市長はこの7年間で91名もの職員を採用します。予算質疑で市長は「当初予算における職員配置の想定を答える必要はない」と答弁しました。増員するのに職員配置の想定を答えられないようでは仕事を分かたっていないということですから。彼は現場をわからずに職員を増やし続けている。議員の皆さん本当に良く考えましょう。

阿久根市は今回、職員を3名増やして214名にする。西平市長はこの7年間で91名もの職員を採用します。予算質疑で市長は「当初予算における職員配置の想定を答える必要はない」と答弁しました。増員するのに職員配置の想定を答えられないようでは仕事を分かたっていないということですから。彼は現場をわからずに職員を増やし続けている。議員の皆さん本当に良く考えましょう。

**賛成** 竹原 恵美議員

市役所のバス3台の運転に1名の常駐、他2名は利用の時に雇用するという案について、バス会社にいれば運転前の健康チェックや義務化されている点呼前のアルコール検知器でのチェックなどが行われるが、市が直接雇用すると個々の自己管理能力にゆだねられる部分が多くなるのではないかと。価格が高くなっても安全が確保できるドライバーを選定する必要があ

り、市のバスを利用する市民を危険にさらすことはできない。財政面だけではなく、方針変更も含め安全面を考慮した執行をお願いして賛成する。

**賛成** 中面 幸人議員

昨今、有害鳥獣捕獲事業補助金の不正受給や使途を巡って捕獲協会と会員との騒動やマスコミ等の報道により市民が不信や不安を抱いている。その大きな原因は、行政も含め捕獲協会が事業内容や組織の仕組み等について会員に十分な説明をしていないところにあると思う。これら一連の補助事業の一番の目的は、有害鳥獣による農林産物の被害を軽減し、農家を守ることであり、事業を遅滞させることなく継続、そして拡充につなげ農家の負託に応えていただきたい。

そこで、執行部は阿久根市有害鳥獣捕獲協会及び一般社団法人いかくら阿久根に対し速やかに調査を行い、結果を判断、

措置後に予算執行をするという条件を付して本議案に賛成する。

**賛成** 白石 純一議員

人口減少の中、史上2番目の予算は重いもの。以下要望を挙げ賛成する。  
1. 子ども医療費助成は、医療費推移や成果把握し、助成での所得制限等も。  
2. 市庁舎電気料金の新電力含む入札検討を。  
3. 有害鳥獣捕獲は、農作物保護を第一に、補助金支出、審査の厳正な体制確立を。  
4. 市民交流センター愛称募集や柿落としイベント、運営体制確立急げ。  
5. 施設・インフラ整備も景観に配慮し、啓蒙も。  
6. 5億6千万円の防災無線デジタル化は、現システム検証及び地元業者活用含め慎重に。  
7. 再生可能エネルギーは調査と一部施設への導入だけでなく、持続可能な資源の有効活用で、民間事業化と自給自足目標に市はサポート体制を。

そこで、執行部は阿久根市有害鳥獣捕獲協会及び一般社団法人いかくら阿久根に対し速やかに調査を行い、結果を判断、

## 新年度予算 国民健康保険特別会計

**反対** 竹原 恵美議員



**反対** 竹原 信一議員

議案第15号(条例)で保険税の増額を決めてしまったわけだが、あえて申し上げたい。国民健康保険の支払い率は共済や社会保険の人たちよりも高い。そして収入は低い。そういった人たちを切り捨てるようなことをすると国民皆保険制度が破綻してしまふ。貧乏人を突き放すと国として体裁がつかなくなるんです。貧乏人にやさしい政治をしましょうよ、皆さん。良く考えてください。よろしくお願いします。

## 教育長の任命について

**反対** 竹原 恵美議員

この議案は、私たち保護者にとっても重要な案件であり、中野氏のとなりや仕事ぶりを知るため鹿児島市吉田町に行き地域の人たちに聞き取り調査をしたが、あまりに地域に根差していないことが感じ取れた。阿久根市の教育行政は生徒数が激減する中、変化するときであり、教育委員会も市民の理解を求めたり、意見を聞いたりする機会が増えている。地域に根を張らない人では市民の信用を得ることは難しい。今は、地域を理解し市民の要望を直接聞き反応する教育長が必要であり否決をお願いする。



提案者 西田数市議員

## 議案第23号 平成30年度阿久根市一般会計予算に対する附帯決議

今回、有害鳥獣捕獲に係る補助金等に関し、阿久根市有害鳥獣捕獲協会及び一般社団法人いかくら阿久根、また行政側においても不適正な処理が明らかとなり、貴重な財源からの補助金等の支出のあり方について疑義が生じる結果となった。

阿久根市においては、これまで有害鳥獣による農作物等への被害軽減対策、また捕獲した獣肉のジビエ肉としての流通・活用など、全国的にも有害鳥獣対策に対する先進的な取り組みが高く評価されている中、このような事例が発生したことは極めて遺憾である。

平成30年度一般会計予算においても、6款1項3目農業振興費及び6款2項2目林業振興費において、有害鳥獣捕獲に関する補助金等が計上されている。

このことから、阿久根市議会は、平成30年度の本補助金等の執行に関して下記事項について強く要請するものである。

### 記

- 1 阿久根市有害鳥獣捕獲協会及び一般社団法人いかくら阿久根に対する平成29年度までの補助金等について、厳正に調査・精査を実施し、不適正な補助金等については、当該補助金等の返還も含め措置すること。また、補助金等支出に関する行政側のこれまでの事務手続についても改めて精査を行い、不適正な事例があった場合は厳正に措置すること。
- 2 平成30年度における同補助金等については、1の調査及び措置終了後に執行すること。ただし、農作物等の被害軽減対策上、真にやむを得ない状況があり、予算執行が必要な場合はこの限りでない。また、調査結果については議会に報告すること。
- 3 他の補助金についても、補助の必要性・妥当性も含め検証するとともに、今後、同様の事態を招くことがないよう留意すること。

※附帯決議とは、議決された議案に付される、施行についての意見・希望を表明する議決。当市では初めて可決された。



(表決においては賛成)

**反対討論** 竹原信一議員  
私は以前から「いかくらには問題がある」と指摘してきたが改善は見られなかった。協会員からは「議員は役立たずだ」と厳しく叱られました。多くの協会員は会長及び組織中枢の不明朗な体質に今も悩んでいる。あまりのことに協会を退会した方も少なからずいる。以前から職員や市長に相談してきたが、しまいには市長は面会を拒否するようになったと聞いた。こんなことだから報道に助けを求めたのです。職員が市役所で押したという印鑑も、協会が会員に無断で作成したという。墮落した協会中枢と加担する阿久根市役所職員。何もできない市長と議会、いまさら取り繕いの決議をしたところで何になる。見せかけ目的の決議案に反対。

**賛成討論** 渡辺久治議員  
先日、マスコミによる残念なニュースが報道された。本市の職員が、「補助金の書類に会員の同意を得ず印鑑を押していた」とするものである。しかし2013年度から2016年度までのうち、職員が押印したのは、初年度の書類のみである。加えて、職員は「協会の了解済みだったと思った」としている。私にはこの一連の流れが、協会の一部幹部による、市への責任転嫁のようには思えてならない。もちろん、他人の印鑑を押した職員に、配慮が欠けていたことは否めない。一定のけじめは致し方ないが、問題の根本は協会の隠蔽体質にあることを忘れてはならない。今後の調査の結果によっては、これまでの協会幹部に対する退陣の要請も含めて、厳正に対処してもらいたい。本決議に賛同をお願いする。

# 各議員が市政を問う

## 一般質問

平成30年第1回定例会では、8名の議員が一般質問を行いました。

【質問者】  
(質問順)

- ① 渡辺 久治 議員
- ② 濱田 洋一 議員
- ③ 野畑 直 議員
- ④ 竹原 信一 議員
- ⑤ 山田 勝 議員
- ⑥ 竹原 恵美 議員
- ⑦ 仮屋園一徳 議員
- ⑧ 白石 純一 議員

掲載内容については、それぞれの議員が行った一般質問の主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、広報広聴委員会が編集したものです。

### 一般質問動画の視聴はこちら

議員写真の右下にある二次元コードをスマートフォン等で読み取ると各議員の一般質問をYouTubeで視聴できます。

視聴の際はデータ通信料が発生する場合がありますので御了承下さい。

渡辺 久治 議員

道の駅 3市町での連携は

薩摩川内市・長島町と進めたい



動画視聴



**市長** 道の駅整備促進協議会を立ち上げ関係機関と協議を進めている。本構想については近隣の薩摩川内市・長島町も賛同している。連携して進めていきたい。

**渡辺** 地図上での阿久根市・出水市・長島町は、阿久根市を鳥の本体、出水市を鳥の翼、長島町を鳥のとさか、に見立てれば、あたかも「冠を被っ

た鳳がまさに飛び立たんとしていた姿」に見える。この地域の将来の象徴として「ロゴマーク」としてどうだろうか。

**市長** 現在この地域には既定の協議会があり、今後新たな会を立ち上げる予定はない。残念ながら「ロゴマーク」の活用は難しい。

**渡辺** 今後の状況の変化に伴い、3市町の連携が高まったときに、これをイラスト風加工して選択肢の一つとしていかがだろうか、という意味で提案した。

**市長** 現状の市民意識としては合併の機運が醸成しているとは言い難い。

**渡辺** 陳情中の西回り道

牛之浜景勝地道の駅構想、阿久根のみならず出水・長島を含めた北薩地域全体の物産・観光等の拠点として3市町連携して取り組むことが重要では。



「羽ばたく冠鳥」  
北薩地域の将来の象徴

濱田 洋一 議員

## 水産業における 将来の構想は

漁業者等と共に取組む



阿久根港で水揚げされた新鮮な魚

**濱田** 基幹産業である水産業の将来に向けて本市の構想をどのように見据えているか。

**市長** 競争力強化の取組を達成するため、漁業者・仲買業者・加工業者・北さつま漁協と共に、水産業の振興を図る。

### 観光政策は

**濱田** 本市の「食」と「自



動画視聴



然「歴史資源」を生かしたまちづくりを今後どのように進めるか。

**市長** 梶折鼻公園は、万葉集南限の地で渦潮を間近に見られる場所であり活用を図る。また、明治維新において大きな役割を果たした寺島宗則卿の旧家保存活用に取り組み、その功績の普及啓発に努めると共に牛ノ浜駅から大川周辺の薩摩街道ウォーキング大会開催も予定している。

**濱田** 映画「かぞくいろ」のロケが阿久根市を中心に行われ、今年中に全国公開予定である。この映画を本市における地域活

性化のチャンスと捉え、今からどのように取り組み、企画していく考えか。

**市長** 「阿久根の魅力PR事業」として、撮影地をめぐるツアーの企画やロケ地マップの作成、映画のメイキング映像を使用した動画作成など、情報発信を行っていく。

### その他の質問

・空き家バンク設置も含めどのような状況か。  
・公道等に接している倒壊のおそれがある危険空き家について、市は所有者に対しどのような取組を行っているか。

野畑 直 議員

## 近年の市職員採用状況は

29年度2名、30年度1名採用辞退

**野畑** 平成29年度の職員採用において、採用辞退者がいたと聞くが。

**市長** 10名に合格通知を出したが一般事務職2名が採用辞退した。

**野畑** 平成30年度採用予定の合格者数は何名か。  
**市長** 14名合格したが管理栄養士1名が採用辞退した。

**野畑** 必要な職員を確保できないことは非常事態だと思ふ。10年近い阿久根市独自の給与削減の影響が考えられる。近隣自治体並みの給与を支払うべきではないか。

必要



動画視聴



根比海岸の侵食状況について

**野畑** 侵食状況を把握しているか。

**市長** 県の測量とは別に市も状況を把握している。

**野畑** 2009年に提出された陳情書の添付写真より更に侵食が進んでいる。おれんじ鉄道の敷地まで十数メートルしかない。大きな災害になる前に手を打つべきと思うが。

**市長** 県に浸食対策を要望している。



2009年7月 陳情書添付写真



根比海岸 2018年3月撮影

数値化された地籍図の活用について

**野畑** 航空写真と地籍図を重ねて交付してもらいたいとの要望があるが。

**市長** 参考図面として、平成30年4月から発行できよう地籍システム保守業者と協議する。

### 公園の管理について

**野畑** 市民の方から、都市公園に植栽してある樹木の枝が、電線や電話線に絡んだり、道路にはみ出し危険であると聞く。安全対策を願いたい。

**市長** 電線、電話線の維持管理は九州電力、NTTが行うこととなっている。道路にはみ出しは枝打ちは適宜対応する。

## 竹原 信一 議員

### 任期中の採用職員数は

91人採用することになる

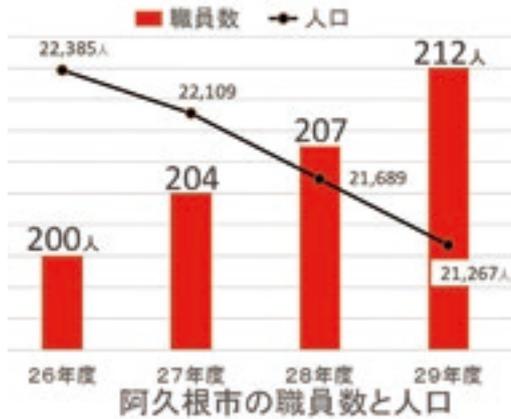


動画視聴

人件費の適正なあり方を考えて職員を配置していくことを念頭に置き、市政の推進に努めている。

**竹原** 税収と同程度を使い阿久根市の将来を潰してしまふのは職員の高過ぎる給与と人数である。それが若者を弱らせている。職員は痛みが分らない。市長は敏感になっていただきたい。

**市長** 消防職も含め91人採用することになる。  
**竹原** 職員を一人採用すると約3億円かけることになる。2期の任期中に何人採用するのか。  
**市長** 西平市長は初期の公約に反して給与を上げ職員数を増やしてきた。市の人口は減っている。職員の能力は高くない。高い給与の正規職員を増やせば人件費コストで効率が悪くなるというのが分からないか。  
**市長** コストがかかると事業が推進できなくなるという理論は分からない。



### 答弁の矛盾について

**竹原** 12月議会で市長は「通勤手当が正規と非正規では実費弁償の観点から変わらない」と発言したが、総務課長は倍ほど違う額を言った。この矛盾をどう説明するか。

**市長** 制度の趣旨を述べたものであり、報酬等と合わせ見直しを検討する。

### いから問題

**竹原** いから阿久根に対して体制の刷新を求めないのか。

**市長** 直接的に求めることは難しいが、今の体制では予算の適正な執行は難しいと考える。

## 山田 勝 議員

### 梶折鼻公園入口 拡幅前進を

住民のため精一杯取り組む



動画視聴

**山田** 1月29日、国道389号、梶折鼻公園入口

周辺を県議会、北薩地域振興局、市都市建設課と現地調査をした。今後の県の対応は。

**市長** 北薩地域振興局から入り口付近の交通事故事例調査の協力依頼があり、地域住民や阿久根警察署に照会を行うなど、現地調査を行っている。



遊歩道、展望所が完成した梶折鼻公園

**山田** 阿久根市の宝物であるこの地に観光バスが一日も早く通行できるように積極的に取り組んでいただきたい。

**市長** 住民の方々のため精一杯取り組みたい。

### 道の駅阿久根の取組みは

**山田** 改築・リフォームの時期を迎えている。今後の取組は。

**市長** 中・後期的な計画について今年度中に答申が出る。

**山田** 市内の出店者と産業厚生委員会と意見交換会をしたが「道の駅」を一人も当てにしていない上に信頼もしていない。

市内の特産物・生産物・水揚げされた魚介類をいっぱい並べてこそ道の駅物産館。このことについて市長はどう思うか。

**市長** このことを聞いてゆゆしい事態だと思う。観光連盟や飲食店、生産者の意見を幅広く聞いて進めていきたい。

### 大川診療所の今後は

**山田** 大川診療所の今後の対応は。

**市長** 平成31年3月に閉める予定であったが、医師を派遣していただいている医療機関の協力をいただき黒字経営を目指し当面は運営を継続する。

竹原 恵美 議員

## 保育所の 避難者受入れ協定を

関係者と意見を交換していく



保育園・幼稚園との災害協定が  
望まれる（市立みなみ保育園）

**竹原** 災害時の乳幼児とその母親の保護は災害対応に大きく影響する。そのため保育園等の早期の運営や施設の解放は重要であるが、保育園・幼稚園等と協定を結ぶ考えはないか。

**市長** 災害時の乳幼児世帯の配慮についてあらかじめ保育園等と協力体制を構築しておくことは災害が発生した時に大きな力を発揮すると期待している。課題を整理しながら災害時における乳幼児やその世帯への支援策について園や関係者と意見を交換したい。

**竹原** これからの黒字化を目指す運営とはどのようなものか。

**市長** 一旦、31年3月をもって閉鎖するという方針を庁内で決めたが、その後、医療法人の協力を得られることになったもので、経営分析や歳出削減策などの提案を受け、黒字化を目指していく。

**市長** 一旦、31年3月をもって閉鎖するという方針を庁内で決めたが、その後、医療法人の協力を得られることになったもので、経営分析や歳出削減策などを検討して計画的な維持管理を目指していく。



動画視聴



**市長** 近年、市有財産を増やす事業が多く行われてきた感があるが、将来に大きな負担を負わせぬよう、計画は見通せているか。

**竹原** 近年、市有財産を増やす事業が多く行われてきた感があるが、将来に大きな負担を負わせぬよう、計画は見通せているか。

**市長** 使用可能な空き家は137件把握している。空き家の改修に要する費用など、財政的な影響も大きいことから実施するには多くの課題があると考えている。

**市長** 移住定住を促すために本市の魅力発信とは、

**市長** 移住定住を促すために本市の魅力発信とは、



市内に点在する居住可能な空き家

仮屋園 一徳 議員

## 空き家活用し 移住定住促進を

改修に要する費用に課題多い



動画視聴



図り、一次産業では農業次世代人材投資事業、漁業後継者就労支援交付金などの情報を発信していきたい。

### 未処理登記係の設置を

**仮屋園** 相続人の多い土地活用のため、登記係を設置される考えはないか。集落有林（もえん山）で権利者が多数であり、土地利用したいが経費が対応していききたい。

**市長** 個人間の土地取引のための登記手続きは市が関与すべきではないと考える。新たな係の設置については考えていない。入会林野整備事業の推進については、入会集団が事務手続きを行い、県知事に許可申請を提出し許可されれば県が登記の手続きを行う。権限移譲を受けての入会林野整備事業の活用については、必要性を十分見極めた上で対応していききたい。

# 景観行政 推進を

住民の合意形成得て取り組む



動画視聴

行者の安全上問題ない。

**駅ロータリー混雑、駐車場対策、歩道橋踏切化を**

**白石** 駅新ロータリーは、鶴翔バス、路線・空港バス上下線が一つのバス停を共用、乗用車やタクシーとの混雑懸念あり。駐車場対策に有料化も必要。

**市長** バス乗り入れ後、混雑すれば、バス優先工

### その他の質問

- ・鶴翔高生への支援を
- ・ごみ、生ごみ堆肥化事業安全対策について

**市長** 当該工事は株主の県、市町負担補助金の対象経費と考え、現在の枠組みを維持したい。

維持・架替え費用削減等の観点から、おれんじ鉄道を支援し踏切化を望む。焼酎工場側の出入口化も。

リアの設置等、方策を。駐車場不足が生じれば鉄道事業者等と検討も必要。  
**白石** 映画で観光客増も。駅跨線橋は観光、バリアフリー、災害時リスク、



歩道緑上に連続する原色ポールは街の景観上違和感を感じないだろうか

## 議会運営委員会 調査報告

### 朝倉市の災害対応

昨年7月の九州北部豪雨で、広範な土砂崩れの被害を受けた福岡県朝倉市における議会の災害対応を調査に伺いました。

被害の大きさは想像以上で、その惨状には言葉もありません。まだ仮設住宅でお住まいの方も多くおられます。想定外が起こることが災害との認識で、議会としても市の災害対策を後押しし、議会対応マニュアル策定を検討します。

### 嘉麻市のタブレット導入

福岡県嘉麻市では、議会のペーパーレス化、タブレット活用を調査しました。

議会ごとに議案書資料等数百枚が各議員に、市職員の手によってコピー、



膨大な量の土砂が民家に押し寄せた福岡県朝倉市の状況

配布や郵送がなされます。また膨大な資料の保存スペースも市や議員の負担となつていきます。

会のみが先行しても効果は限られ、市当局と足並みをそろえての導入が必要と考えます。

(委員長 岩崎 健二)

資料作成や保存のコスト、作業に要する人件費等削減の観点からタブレット導入は効果的との説明がありました。

主な議会・委員会活動（2月～4月）

2月

3月

7日～8日

議会運営委員会事務調査（福岡県朝倉市・嘉麻市）

9日

地方創生に関する調査特別委員会

19日

議会運営委員会

22日

産業厚生委員会

26日

議会運営委員会

27日

議会全員協議会

28日

議会全員協議会

福岡県嘉麻市でのペーパーレス化に関する調査

1日

産業厚生委員会 総務文教委員会

6日

議会全員協議会

7日

議会運営委員会

8日

議会全員協議会

9日

議会（一般質問）

12日

議会（一般質問）

14日

議会（一般質問）

15日

議会（一般質問）

19日

議会（一般質問）

23日

議会（一般質問）

4月

議会（一般質問）

4月

13日 広報広聴委員会  
24日 広報広聴委員会



市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大切な場所です。ぜひ傍聴にお越しください。

議会傍聴に来れない方は市役所ホームページ内、市議会ページの議会中継、中継録画をご利用下さい。

議会中継への二次元コードはこちら →



中継録画への二次元コードはこちら →



学校の社会科見学やPTA、各種団体等の研修でも傍聴できます。会議録は市役所・三笠支所・大川出張所・図書館で閲覧できます。



傍聴席は市役所4階です。

6月定例会のお知らせ

- 8日 本会議（提案説明・質疑）
- 13日 本会議（一般質問）
- 14日 本会議（一般質問）
- 22日 本会議（審査報告・表決）

※日程については、変更になる場合があります。



あなたの写真で、市議会だより表紙を

次号8月15日発行予定の表紙用写真を募集します。夏の風景、イベント等を題材に、阿久根らしい写真で動きや季節感のあるものをお寄せください。

簡単な写真の説明、氏名、連絡先を記入の上、お一人様3点まで左記の住所へ郵送またはメールで広報広聴委員会宛てご応募ください。

採用の可否は委員会で判断させていただきます。応募作品の返却希望の場合はお申し出ください。

なお、不明な点は左記へご連絡ください。

締切り：平成30年7月13日（金）



編集後記

国レベルでは連日、官僚と行政の在り方の根本が問われています。

片や阿久根では「いから問題」が連日マスコミをにぎわしました。新たに行政側の疑義も生じ、補助金を交付してきた阿久根市のけじめと、それらを監視する議会の断固たる姿勢が問われます。また、事ここに至って注目されるのは、捕獲協会一般の会員の方々の行動です。この地域の農業を有害鳥獣から護ってこられた会員お一人お一人の、今後の協会運営に対する積極的な自浄活動を期待します。

（委員 渡辺 久治）

発行責任者

議長 木下 孝行

広報広聴委員会

委員長 白石 純一

副委員長 渡辺 久治

委員 西田 数市

委員 竹原 信一

委員 飯屋園 一徳

委員 濱崎 國治